「英語をしゃべってミャンマーの孤児を救え！」第五期後半参加者募集

現在実施中の第5期「英語をしゃべって」コースの前半（3カ月）が終了するにあたり、後半の3カ月プラン（11月4日 ～2024年2月3日 ）に限って参加者を追加募集します！（年末年始12月30日 ～1月5日 はお休み）

これまでに下のような感想をいただき好評です。

「ミャンマー人と英語で話す経験を増やすことで、ネイティブとも気後れせずに話せるようになった！」
「ミャンマーの現状だけではなく、文化や歴史も知れて視野が広がる！」
「苦境にあるミャンマーをリアルに支援できるのが嬉しい！」

「英語をしゃべってミャンマーの孤児を救え！」にはじめて参加する方も、前半のプランを終えた方も、新たなチャレンジをお待ちしています。あるいはサブスククラスとプライベートクラスの両方に参加することで相乗効果を得ることもできます。

次の第6期の募集は2024年1月
からになる予定です。「来年まで待てない！」「すぐにはじめたい！」という方は今回の「英語をしゃべってミャンマーの孤児を救え！」（後半の3カ月プラン）で1歩先にミャンマー人講師との英語クラスをはじめませんか？

■お申し込みはこちらへ
https://forms.gle/QrDXqxpsqgY8XrbZ7

＊〆切は10月31日 です

2021年2月 にミャンマーで起きた軍事クーデターから2年半あまり。2021年9月
からスタートした「英語をしゃべってミャンマー人を救え！」は、ミャンマー人と英語で交流し、交流相手に参加費を送金して、失業中の若者を支援する社会貢献型プログラムとして発足しました。

4期からは、職を失った若者だけでなく、内戦で親を失った孤児たちにも寄付金を届ける「英語をしゃべってミャンマーの孤児を救え！」にバージョンアップしました。

「英語をしゃべってミャンマーの孤児を救え！」の参加費は、収益のうち4分の3をミャンマーに送金します。若者たちの雇用を創出し、労働の対価としてきちんと報酬を渡します。さらに孤児院へ寄付金を送ります。

参加者とミャンマー在住のファシリテーターと、オンライン（Zoom）上で、英語でしゃべって交流。第2言語としての英語話者であるミャンマー人と毎日のように英語を話すことで、無理なくコミュニケーション力をアップするのが目的です。同時にリアルなミャンマーについても知っていただけます。

グループで話すサブスクリプション（取り放題）方式のクラス（日曜日を除く朝晩の毎日2回）と、プライベートクラス（予約制）から選んでいただけます。
詳しくはこちらから。
https://www.ganas.or.jp/news/20231014myanmar/?fbclid=IwAR2jAbr19QcRZO4Aqw5hdcQpp5RtG5yfwmpF__BqJWT2DQOpfUpMYJQ4AXA

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com